

公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）2016年度（平成28年度）
第4回理事会 議事録

〔1〕開催：2017年3月24日（金）11：01～17：04

〔2〕場所：JTU事務局（東京都渋谷区）会議室

〔3〕出席者（理事18名、監事2名）：

國分孝雄、大塚眞一郎、中山正夫、岩城光英、山倉紀子、飯島健二郎、鈴木貴里代、和田知子、増田芳一、大関辰郎、園川峰紀、山倉和彦、本保正善、吉田隆雄、宗定敏文、川崎寛典、加納修二、森兵次（以上、理事）。秋山昭八、荻原政吉（以上、監事）。

・専門委員会出席（6名）笠次良爾（メディカル委員長）、山本良介（アスリート委員長）、富川理充（パラリンピック対策チームリーダー）、斉藤大輝（エイジグループ普及委員長）、伊藤一博（技術委員長）、川添勝（審判委員長）。

・事務局出席（3名）佐藤政人、坂田洋治、児玉健太。

〔4〕議事の経過

國分会長は会議に先立ち、第5回ナショナルチーム合宿（宮崎県）での事故に関わり来局した、故小林大哲選手所属先の日本食研実業団トライアスロン部鈴木部長の出席を促し、小林選手に謹んで哀悼の意を表し、全員で黙祷を捧げた。鈴木部長から、事故調査の継続と安全対策の強化について特別な要望があり、退席となった。会長は、議事終了後予定の「報告と提案」を先に行うことで賛同を受け、報告等が終了後、JTU定款第6章（理事会）第34条（決議）により、事務方が出席理事18名を個々に確認し、定足数を満たしていることを報告した。会長は、同定款33条（議長）により議長として、議事録承認者に大塚専務理事と園川理事、議事録作成者に事務方を指名して直ちに議案の審議に入った。

第0号議案）前回議事録

2016年度（平成28年度）第3回理事会の議事録案について、メール回覧済であることを報告した後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認した。

・承認事項）2016年度第3回理事会（2016年12月2日JTU事務局開催）の議事録案

第1号議案）事故調査委員会

第5回ナショナルチーム合宿（宮崎県、2017年1月21日）でのバイク練習中の事故について、大塚専務理事から経過報告と今後の対応に係る説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項）今後の対応方針

1）本合宿を主催した中央競技団体として誠意を尽くし、全力を傾けて対応していくことを決意する。

2）原因究明と再発防止のために調査を継続する。調査報告の開示は、ご遺族、所属チーム、関係各位の意向を尊重して行う。メディカル委員会は、選手・コーチらのカウンセリ

ングを必要に応じて実施できるよう準備する。

3) 小林大哲選手（千葉県出身、日本食研所属）を永遠に記憶にとどめるために、次の取組みを行う。「小林選手の認証の作成各案。日本選手権スタートリスト8番（昨年度記録）の掲出。メモリアル大会の設置。永久強化指定選手への指定。」

4) 弔慰金対応を行う。さらに旅行傷害保険の適用について対応する。

第2号議案) 2017年度事業計画・予算案

標題について大塚専務理事から説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、一部記載方法の修正を加えることで満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1) 2017年度事業計画
- ・承認事項2) 2017年度予算案

第3号議案) 寄付金規程（新規）

大会や事業実施において、寄付者が寄付金控除（税金控除対象）を受けられるよう、寄付金規程が必要との説明が事務方からあり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1) 寄付金規程（新規）

第4号議案) JTU 細則および専門委員会規程（改定）

組織体制の刷新（前回理事会12月承認事項）による、専門委員会・チーム・プロジェクトの変更に伴い、細則と専門委員会規程の改定案に係る説明が事務方からあり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) JTU 細則第12条（専門委員会、チーム、プロジェクト及び委員）（改定案）
定款第36条の規定により、専門委員会、対策チーム及びプロジェクト（以下、総称して「専門委員会」と言う。）を理事会の議決を経て別に定める。また、必要に応じて理事会の決議を経て特別委員会、通報窓口を置くことができる。

- ・承認事項2) 専門委員会規程（改定）

組織体制に即した委員会名、チーム名に修正をする。

第5号議案) JTU 定款第34条（決議）改定案の再提出案

前回の定時社員総会（2016年6月15日）において、説明不足などの理由により議案を取り下げた「JTU 定款第34条（決議）第1項」について、改定案再提出に係る説明が事務方からあり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) JTU 定款第34条(決議)第1項の改定案を次回定時社員総会(2017年6月21日)の議題とする。

改訂案) 理事会の決議は、特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

現行規定) 理事会の決議は、特別の利害関係を有する理事を除く理事の3分の2以上が出席し、その過半数をもって行う。

・補足事項1) 内閣府の基本方向性としても適正であり、JOC 正加盟団体(54団体)のうち、49団体が、理事会の定足数を過半数(2分の1以上)としており、2020東京オリンピック競技団体(33団体)のうち、30団体が、理事会の定足数を過半数(2分の1以上)としている。また、理事会は委任状出席を認めないことが関連法律に基づき報告された。

・理事会開催方針) 緊急議題のために迅速な業務執行が求められる状況が報告される一方、理事会は理事全員が出席して開催できるよう、事務方はこれに向けて尽力する。

第6号議案) 組織体制(専門委員会・事務局)

標題議案について大塚専務理事から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。なお、次回定時社員総会に提出されるブロック推薦理事候補者が確認された。

・承認事項1) 2017-2018年度JTU組織図体制案(専門委員長・チームリーダー・担当者案)

・説明骨子) 前回理事会(2016年12月2日)提示の組織体制案に、安全プロジェクトが追加され、各専門委員長・チームリーダー・担当者案が提出された。本内容の最終案は、次回定時社員総会の理事選任の後に開催される2017年度第1回理事会の議題とすることが報告された。

また、強化委員会、コーチ委員会、情報戦略・医科学委員会、トータルサポート委員会、アスリート委員会は、強化チーム設置により、オリンピック対策チームとパラリンピック対策チームの両対策チーム共通とすることが補足された。

・承認事項2) ブロック推薦の理事候補者

増田芳一(北海道)、大関辰郎(東北)、園川峰紀(関東)、山倉和彦(東京)、小林洋(北信越※)、吉田隆雄(東海)、岸田吉史(近畿)、宗定敏文(中国)、川崎寛典(四国)、加納修二(九州)、森兵次(沖縄)、以上前年度継続。※当理事会後のブロック会議で推薦。

第7号議案) オリンピック対策チーム関係(資料5)

オリンピック対策チーム承認事項について、飯島理事から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。なお、最近数年、選手に係

る改善問題が複数あり、個々に対応しているが、指導者と選手がともに、トライアスロン競技を通じて立派な社会人を目指すことが強調された。

・承認事項1) 2017年度 JOC コーチ設置事業 (推薦)

JOC ナショナルコーチ: 飯島健二郎 (継続)、JOC アシスタントナショナルコーチ: 山倉紀子 (継続)・尾内香 (継続)、JOC 専任コーチ (エリート): 山根英紀 (継続)、JOC 専任コーチ (ジュニア): 蓮沼哲哉 (継続)・瀬尾幸也 (新規)

・承認事項2) 2017年度 JOC オリンピック強化指定選手・強化スタッフ (推薦)

1) 女子選手 (9名): 強化オリンピック O 指定 (4名) 上田藍、佐藤優香、松田友里恵、井出樹里。強化 A-1 指定 (2名): 高橋侑子、蔵本葵。強化 A-2 指定 (3名): 高橋世奈、福岡啓、久保埜南。

2) 男子選手 (6名): 強化 A-1 指定 (3名) 古谷純平、細田雄一、田山寛豪。強化 A-2 指定 (3名) 谷口白羽、椿浩平、小田倉真。

3) コーチ (12名): 飯島健二郎 (山梨)、山根英紀 (千葉)、山倉紀子 (東京)、尾内香 (山梨)、中山俊行 (神奈川)、村上晃史 (栃木)、内山勇 (京都)、蓮沼哲哉 (福島)、福井英郎 (愛知)、瀬尾幸也 (山梨)、川合貴紀 (東京)、山倉和彦 (東京)。

4) トレーナー (4名): 吉田一祐 (山梨)、矢島実 (千葉)、高橋里沙 (東京)、中島綾乃 (東京)。栄養士 (2名): 柴崎真木 (東京)、山田優香 (神奈川)。

・承認事項3) 2017年度 JSC 次世代ターゲット・スポーツ育成支援事業選手・スタッフ (推薦)

ターゲットアスリート (5名): 佐藤優香、高橋侑子、久保埜南、瀬賀楓佳、高橋世奈 (継続)。海外コンサルタント: Darren Smith (オーストラリア)。情報戦略: 森谷直樹 (東京)。アドミニストレーター: 土屋佳司 (東京)。コーディネーター・通訳兼マネージャー: 丹羽怜美 (愛知)。

・承認事項4) 外国人コーチ業務委託: ダレン・スミス (オーストラリア)。パトリック・ケリー (カナダ)。

・承認事項5) 江副記念財団 新規助成申請

・内容骨子) 男子 U23 以下の強化指定選手を対象とした強化アカデミー事業の実施。山梨県甲府市拠点での活動を行い、宿泊費・食費について江副記念財団から助成 2,000 千円を受け入れる。

第8号議案) パラリンピック対策チーム関係 (資料6)

パラリンピック対策チーム承認依頼事項について、富川パラリンピック対策チームリーダー

一から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) JPC 専任コーチ・情報科学スタッフ：専任コーチングディレクター：富川理充（継続）、専任情報・科学スタッフ：吉越美佐（継続）

・承認事項2) JTU パラリンピック対策チーム・メンバー再編成：陶山昌宏（アシスタントコーチ/JTU 情報戦略・医科学委員/愛媛）*新任。川越美佳（アシスタントマネージャー/東京）*新任。新枝あゆみ（パラリンピックサポートセンター担当/埼玉）*新任。渋谷暁享（情報、映像担当/JSC 研究員）*新任

・承認事項3) JTU パラリンピック対策チームより各専門委員会へ推薦：トータルサポート委員会・塩野谷聡（メカニック/広島）、田中祐志（トレーナー/神奈川）。情報科学・医科学委員会・渋谷暁享（情報、映像担当/JSC 研究員）。コーチ委員会（調整中）。

・承認事項4) ASTC アジアパラトライアスロン選手権（2017/スービックベイ）選手選考基準

第9号議案) JTU 公認指導者資格者 新規・更新承認（資料7）

公認指導者資格者について、事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 2016年度 JTU 公認指導者資格・合格者初級54名、中級9名

第10号議案) メディカル委員会からの提案・報告（資料8）

メディカル委員会について、笠次委員長から説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 大会安全対策アンケートの2017年度実施内容

・承認事項2) J-SPORTSCAR STUDY（スポーツ活動中における内因性重大事故）の協力と心肺停止事例調査における関連機関との連携の実施。

・承認事項3) 救護備品の提供体制

経口補水液 OS1（大塚製薬）の大会救護所への提供申し入れについて、既存スポンサーに配慮しながらメディカル物品として受け入れる。

第11号議案) 審判委員会・関係事項（資料9）

審判関係承認事項について、事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 第1種公認審判員資格・新規申請(新規23名)

鈴木但義・大平幹雄・関根勇(以上、茨城県※)、桜井潤一郎・深谷香・伊藤秀明(以上、栃木県)、市川硬一(群馬県)、元嶋直子・海野浩(以上、神奈川県)、本間英樹(新潟県)、小畑政光、稲塚昌弘、原田雄二(以上、滋賀県)、石尾浩美・高本牧男(以上、香川県)

堀田克行・羽田野浩二、村上幸生(以上、大分県)、朝川金徹・望月 忍・岡田裕美(以上、福井県)、長谷川奈央子・有村雅美(以上、福岡県)。※茨城県2名は前回理事会から再承認。

・承認事項2) 第1種公認審判員資格・更新申請(更新19名)

荻野智満・増田芳一・豊岡正康(以上、北海道)、高橋伊万夫(山形県)、塩沼淳一(福島県)、大橋功直・大橋章子・長谷川伸次・本保正善・高橋悟・真嶋利寿(以上、新潟県)、大沢幸代・星野喜宣・市川圭太(以上、愛知県)、平林佳寿美(静岡県)、斉藤正明・山口勝博・渡守俊子・山田正和(以上、大阪府)

・承認事項3) JTU 主催大会(審議委員)

津南ウインタートライアスロン大会(2017年4月2日/新潟)

競技団体代表(森崎 JTU 副会長)、主催者代表:大橋功直(NTU 大会担当理事)、技術代表:本保正善(JTU 理事)

・承認事項4) JTU ルールブック改定案

既存の JTU 競技規則を踏襲し、ITU 競技規則は附録として掲出。

・承認事項5) JTU 審判員倫理・マナーガイドライン

・承認事項6) JTU 技術・審判員の国内大会・事業への派遣に係る基準

・承認事項7) JTU 第1種公認審判資格制度「新規・更新基準(改定案)方針」

1) 従来 JTU へ提出していた「作文、決意表明、実績等、該当理事会の議事録(以下、「申請書類」)を、申請者の登録する加盟団体(以下、「所属団体」)に提出する。

2) 申請を受けた「所属団体」は、該当理事会で審査する。

3) 「申請書類」の JTU への提出は不要とする。

4) JTU への申請は、毎年2月1日から3月10日迄に行う。JTU 理事会(3月開催)が審議する。

5) 申請様式例:

JTU 第1種公認審判員資格(新規)について、申請者の「作文・決意表明及び審判実績」が JTU 基準に適合していることを当理事会が承認したので、次の申請を行います。また、同基準により、当議事録は、開催日を明記し、提出は省略します。「申請者氏名、性別、生年月日、所属団体、該当理事会の承認日」を明記。

第12号議案) 表彰・役員委員等候補(勲章褒章候補)(資料10)

表彰・役員委員等候補について、事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1) 公益財団法人日本体育協会 叙勲・勲章候補者
- ・推薦候補者: 森崎俊紘 JTU 副会長
- ・勲章対象基準: (70歳以上、役員歴20年以上 *抜粋)

- ・承認事項2) JOC トップアスリートサポート賞(推薦)
- ・推薦団体: NTT 東日本・NTT 西日本
- ・推薦理由: 長きに渡り JTU トップスポンサーとして、本会の選手強化・育成をはじめ本競技団体に多大な支援を行っているため。

第13号議案) 定時社員総会・理事会と関連事業日程

標記議案について事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) JTU 定時社員総会・理事会等日程
 - 1) 2017年度(平成29年度)第1回理事会
開催日時: 2017年5月26日(金) 13:00~(予定)
(会場: JTU 事務局 *予定)
 - 2) 2017年度(平成29年度)臨時理事会
開催日時: 2017年6月20日(火) 9:00~(予定)
(会場: 品川プリンスホテル)
 - 3) 2017年度(平成29年度)定時社員総会
開催日時: 2017年6月21日(水) 11:00~(予定)
* 11:30~第二回理事会 * 13:30 再開
(会場: 品川プリンスホテル)
 - 4) 2017年度(平成29年度)第2回理事会
開催日時: 2017年6月21日(火) 11:30~(予定)
(会場: 品川プリンスホテル)

第14号議案) JTU 加盟団体(英文情報)(資料12)

標記議案について事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) JTU 加盟団体(英文情報)

- 1) JTU 加盟団体及び加入団体やクラブ組織の英語略称は同一とならないように配慮すること。
- 2) 英語略称は、基本として、先に定款で定めた団体が優先権を持つものとする。定款での定めがない場合は、会報やウェブサイトで先に明示したほうを優先する。必要に応じ、同一の英語略称の加盟団体は、相互に調整願う。
- 3) 前述の結果、現行の英語略称を変える場合は、該当の加盟団体の裁量によるものとする。基本としては、都県名、市町村名は、国際的に知られた英語二文字略称を使うことを推奨する。

[5] 報告と提案

1) 主要大会日程（事務局）

2017年度 JTU 主要大会日程について報告があった。

主要新規大会：

- ・6月4日 ローズカップ福山-輛の浦トライアスロン 2017
- ・6月25日 NTT ASTC トライアスロンアジアカップ (2017/大阪)
- ・7月8日 NTT ASTC トライアスロンアジアカップ (2017/高松)
- ・7月23日 えひめ国体イベント事業 今治伯方島トライアスロン 2017

2) 国民体育大会関連決定事項等（事務局）

国民体育大会第78回大会から第81回大会の実施競技について、トライアスロンが継続採用されたとの報告があった。

3) 福井国体プレイベント（事務局）

2018年福井しあわせ元気国体トライアスロン競技リハーサル大会のエリート開催要項が報告された。

4) 滋賀県協会法人他（事務局）

滋賀県トライアスロン協会の一般社団法人化について報告があり、吉田東海ブロック理事から、愛知県トライアスロン協会も法人化を目指していることが報告された。大阪府協会も手続き進行中であることが補足された。

5) 高校生普及委員会（園川理事・高校生普及委員長）

2023年高校総体参入に向けた活動計画と高校生カテゴリーの大会導入について、各ブロック理事から、各大会に働きかけるよう依頼があった。

6) 役員賠償責任保険（事務局）

JTU 理事・監事・社員のための「役員賠償責任保険（2013年より実施）」について、2015年より、三井住友海上火災保険（株）を引き受け保険会社とし、同額の補償内容で継続し

ていることが報告された。

〔6〕次回理事会：

2017年度（平成29年度）第1回理事会：2017年5月26日（金）13時開始。JTU事務局会議室。

〔7〕閉会宣言

岩城理事の挨拶の後、本日の理事会すべてが終了したことが告げられ、17時4分に閉会した。

議事録署名と押印：

（國分孝雄・議長・会長・代表理事） （印） 2017年 月 日

（荻原政吉・監事） （印） 2017年 月 日

（大塚眞一郎・専務理事） （印） 2017年 月 日

（園川峰紀・理事） （印） 2017年 月 日